

平成24年度社会教育委員会議4月定例会会議録

平成24年4月17日

201会議室

午後7時～

出席者 委員 7名

事務局 3名

1 開 会

【議長】 まもなく青梅大祭、新緑祭と行事がある。よろしくお願ひします。

2 報告事項

(1) 人事異動について (報告資料1)

【事務局】 資料にもとづき説明。

(2) 平成23年度社会教育委員会議議案事項等記録 (報告資料2)

【事務局】 資料にもとづき説明。

【議長】 昨年の内容をまとめてある。

(3) 平成24年度社会教育課関係事業予定表 (報告資料3)

【事務局】 資料にもとづき説明。

【議長】 広報でその都度周知を行うのか。

【事務局】 周知を行う予定である。

(4) 平成24年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会総会および第1回
社会教育委員研修について

ア 日 時 平成24年4月21日(土) 午後2時～

イ 場 所 永山公民館

ウ 出席者 議長出席

随行 事務局1名

【事務局】 欠席の委員は、委任状を提出願ひたい。

【議長】 他の市町村は委員が5、6人来る。次回からはぜひ大勢で行きたい。

(5) 生涯学習フェスティバル～釜の淵新緑祭 2012～の開催について

(報告資料4)

【事務局】 資料にもとづき説明。

【議長】 毎年5月の連休明けの土日に開催しているが、大きく変わったところはあるか。

【事務局】 フラダンスと太鼓の演奏が増えた。

【議長】 いつも会場の中で飲食できないかと話になるが、今回はどうか。

【事務局】 ポップコーン以外については、できていない。

【委員】 あゆっ子はとても良いが、名前が鮎と多摩川との関係をもう少しわかりやすくした方が良い。板垣退助の銅像も多摩川の鮎と関係がある。歴史的な関係ももう少し考えた方がよい。

【事務局】 環境政策課に伝えておく。

【議長】 ぜひ新緑祭に行ってみてください。

3 協議事項

青梅市スポーツ振興審議会委員の推薦について

【事務局】 体育課より委員の推薦依頼が来ている。ここで任期終了となり改選となる。

【議長】 引き続き、現委員を推薦したい。本日欠席しているので、事務局から本人に連絡願いたい。

【事務局】 了承。

4 その他

各種参考資料、報告書配布

【事務局】 資料にもとづき説明。

【委員】 新緑祭のポスターはあるか。

【事務局】 会議終了後に配布する。

【委員】 幼児と親のための教室は、保育園に通っていない子どもが対象か。

【委員】 保育園は出前保育があり、公園や市民センターなどで遊びを行う。

【議長】 内容的には若干違う。

【委員】 教育相談だよりは、数字でわかるようにしており、主に学校の先生に対して配布しており、保育園にも配っている。教育相談所のスタッフが3人替わった。

【議長】 相談内容で一番多いのは何か。

【委員】 一番多い相談は、言語発達障がいだ35～40%、二番目が性格行動で、ほとんどが不登校の相談だ35～40%だが、今年はこちらの方が少し多い。三番目が精神・身体の相談で、傾向は変わっていない。ふれあい学級に在籍している子どもの約4割は教育相談所にも籍があるので、連携して行っている。放って置くと認知障がいになる。

【議長】 何歳から出るのか。

【委員】 保健所で検査をする。一番は保育園などからの働きかけで連絡がある。

【議長】 昔は知らないで育て、就職して障がいがわかった。

【委員】 1歳半検診で、自閉症がわかってきている。親が認めたくない、育て方が悪いと言われていたものが、生まれ持ったものとわかると安心する。

【議長】 35歳で仕事につかず、人との交流がない知り合いがいる。

【委員】 そういうケースは多い。18歳までは、市の機関で繋がっているが、それ以降は家族で対応することになるので、検査の費用もかかり難しい。やはり早期発見が大事である。

次回定例会 5月15日（火）